

8 - 1 近畿・中国・四国地方とその周辺の地震活動（2020 年 5 月～10 月）
Seismic Activity in and around the Kinki, Chugoku and Shikoku Districts
(May – October 2020)

気象庁 大阪管区气象台
Osaka Regional Headquarters, JMA

今期間、近畿・中国・四国地方とその周辺で M4.0 以上の地震は 12 回発生した。これらのうち、規模が最大の地震は、2020 年 8 月 7 日に三重県南東沖で発生した M5.3 の地震であった。

2020 年 5 月～10 月の M4.0 以上の地震の震央分布を第 1 図 (a) 及び (b) に示す。

主な地震活動は以下のとおりである。

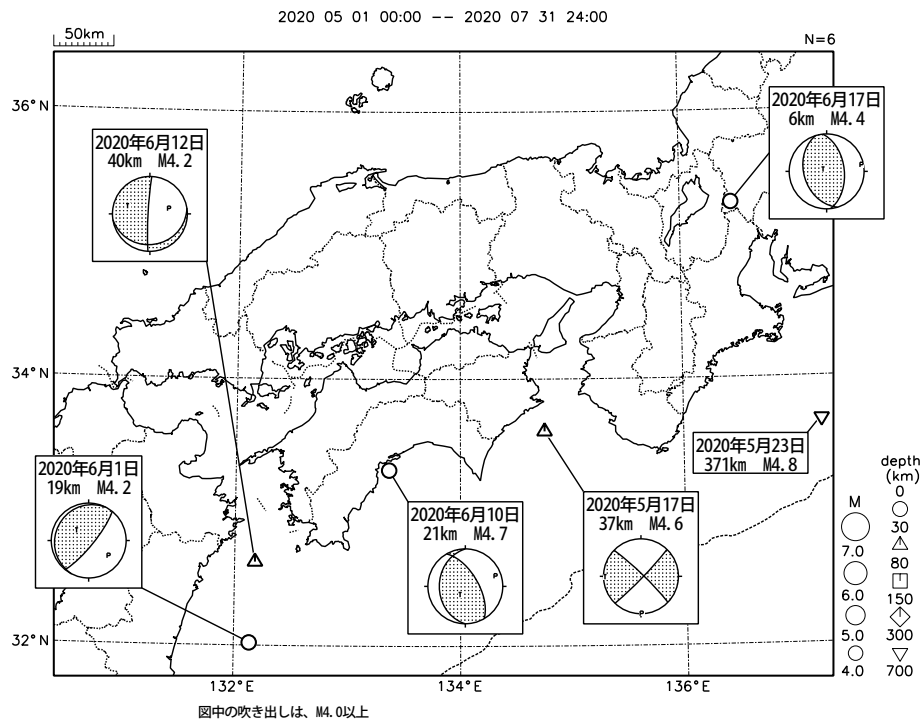
(1) 紀伊水道の地震（M4.6，最大震度 4，第 2 図）

2020 年 5 月 17 日 20 時 38 分に紀伊水道の深さ 37km で M4.6 の地震（最大震度 4）が発生した。この地震は、発震機構が東西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した。

(2) 土佐湾の地震（M4.7，最大震度 4，第 3 図）

2020 年 6 月 10 日 00 時 22 分に土佐湾の深さ 21km で M4.7 の地震（最大震度 4）が発生した。この地震は、発震機構が東北東－西南西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、陸のプレートの地殻内で発生した。

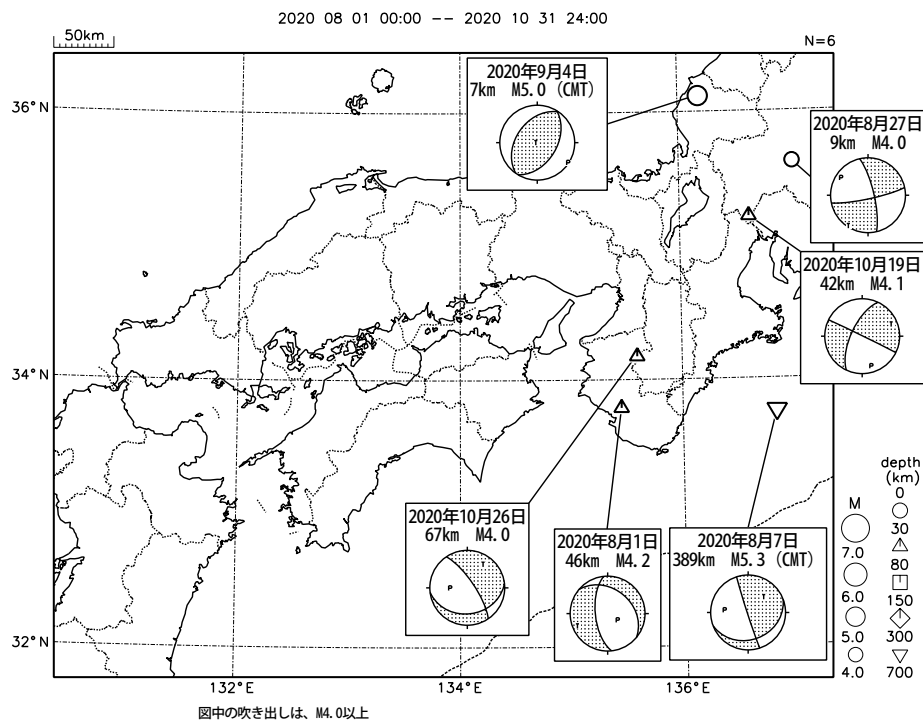
近畿・中国・四国地方とその周辺の地震活動(2020年5月~7月、 $M \geq 4.0$)



第 1 図 (a) 近畿・中国・四国地方とその周辺の地震活動 (2020 年 5 月 ~ 7 月, $M \geq 4.0$, 深さ ≤ 700 km)

Fig. 1(a) Seismic activity in and around the Kinki, Chugoku and Shikoku districts (May – July 2020, $M \geq 4.0$, depth ≤ 700 km).

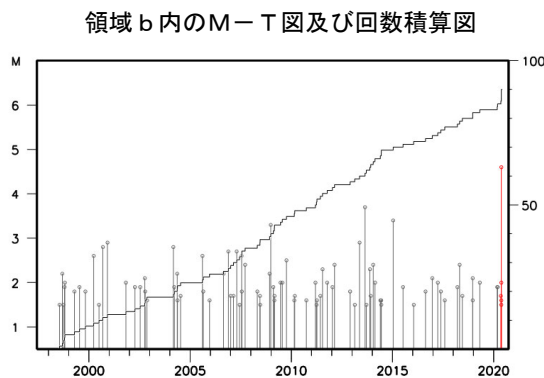
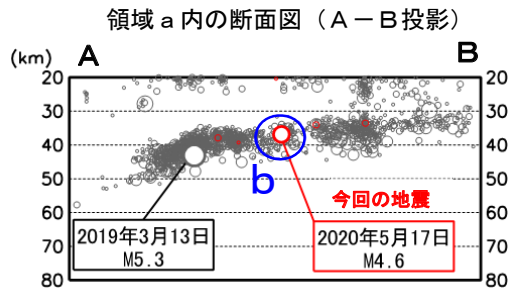
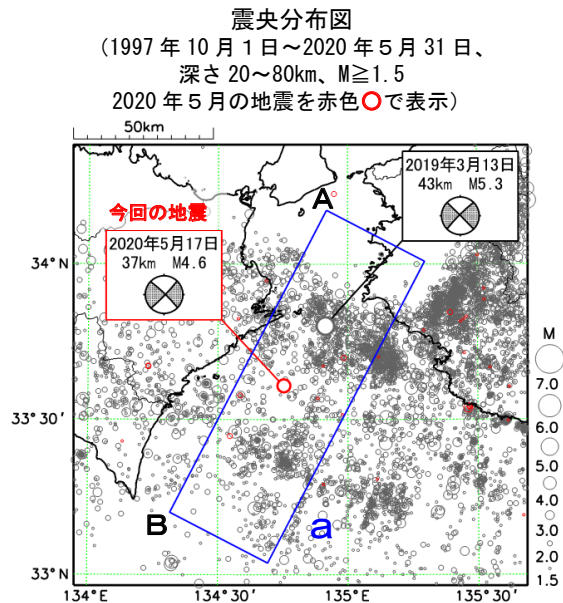
近畿・中国・四国地方とその周辺の地震活動(2020年8月~10月、 $M \geq 4.0$)



第 1 図 (b) つづき (2020 年 8 月 ~ 10 月, $M \geq 4.0$, 深さ ≤ 700 km)

Fig. 1(b) Continued (August – October 2020, $M \geq 4.0$, depth ≤ 700 km).

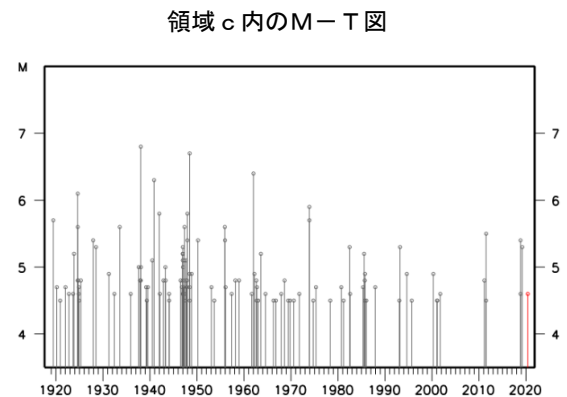
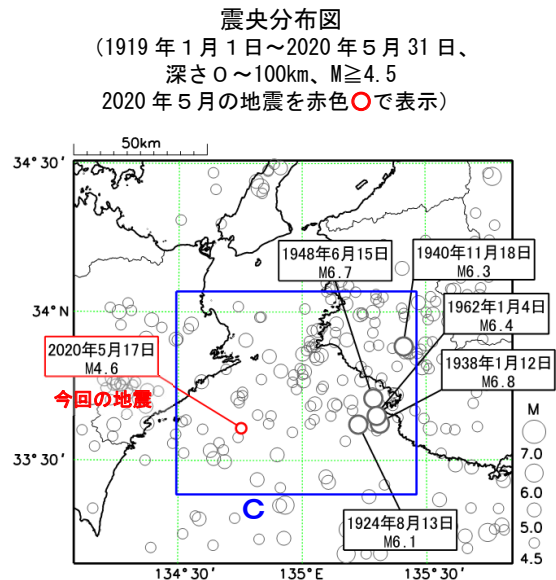
5 月 17 日 紀伊水道の地震



2020 年 5 月 17 日 20 時 38 分に紀伊水道の深さ 37km で M4.6 の地震 (最大震度 4) が発生した。この地震は、発震機構が東西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した。

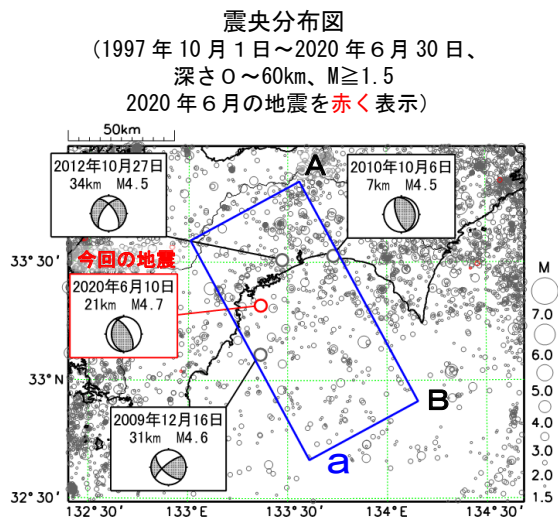
1997 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域 a) では、2019 年 3 月 13 日に M5.3 の地震 (最大震度 4) が発生している。今回の地震の震源付近 (領域 b) では、M3.0 程度の地震が時々発生している。

1919 年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、1970 年頃にかけて M6.0 程度の地震が時々発生していた。このうち 1948 年 6 月 15 日には M6.7 の地震が発生し、死者 2 人、負傷者 33 人、家屋倒壊 60 棟などの被害が生じた (「日本被害地震総覧」による)。

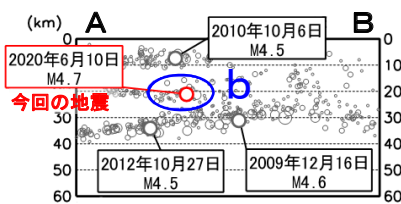


第 2 図 2020 年 5 月 17 日の紀伊水道の地震
Fig. 2 The earthquake in the Kii Channel on May 17, 2020.

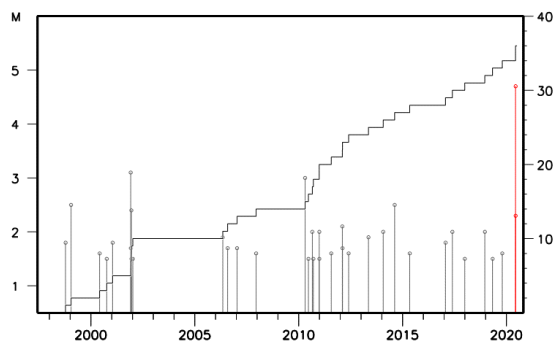
6 月 10 日 土佐湾の地震



領域 a 内の断面図 (A－B 投影)



領域 b 内の M－T 図及び回数積算図

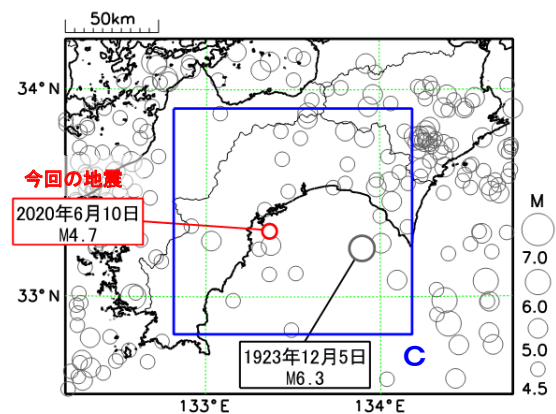


2020 年 6 月 10 日 00 時 22 分に土佐湾の深さ 21km で M4.7 の地震 (最大震度 4) が発生した。この地震は、発震機構が東北東－西南西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、陸のプレートの地殻内で発生した。

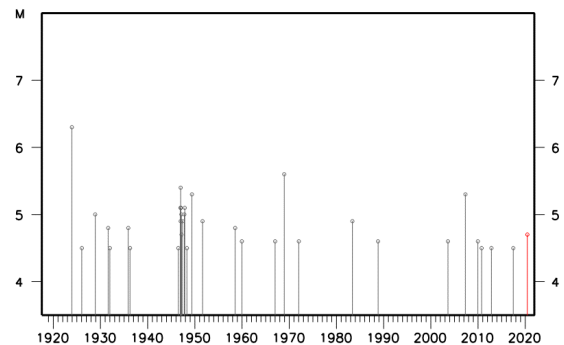
1997 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、M3.0 を超える地震の発生はまれである。また、今回の地震の震央周辺 (領域 a) では、地殻内で 2010 年 10 月 6 日に M4.5 の地震 (最大震度 4)、フィリピン海プレート内部で 2009 年 12 月 16 日に M4.6 の地震 (最大震度 4) などが発生した。

1919 年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、M5.0 を超える地震が時々発生している。このうち 1946 年の昭和南海地震 (M8.0: 図欄外) の影響を受けたと見られるややまとまった活動があった。

震央分布図
(1919 年 1 月 1 日～2020 年 6 月 30 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 4.5$
2020 年 6 月の地震を赤く表示)



領域 c 内の M－T 図



第 3 図 2020 年 6 月 10 日の土佐湾の地震

Fig. 3 The earthquake in the Tosa Bay on June 10, 2020.